

同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

ワークライフバランスの一層の推進に向けて オフィスリノベーションとICT環境整備を試行 ～ 働き方改革をリードする情通LABOの設立 ～

国土交通省中国地方整備局では、ワークライフバランスの一層の推進を図るため、働き方改革の技術的検証を担う情通LABOを設立しました。1年の準備期間を経て、国土交通省初のABWを導入したオフィスリノベーションを実施、コミュニケーションツール等の最新ソリューションを用いた、安全で快適なICT環境整備をしました。さらに、紙書類の整理（電子化・廃棄等）を行い、整備局初の本格的なペーパーレスを実現しました。

情通LABOの検証で得られた成果を国土交通省や関係機関へフィードバックすることで、職員一人一人が主体性・積極性を持って業務できる職場環境の構築を促し、生産性やエンゲージメントの向上を図ります。

○取材について

執務室内は撮影可能です。随時取材を受付していますので、取材前にご連絡ください。

取材場所：広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎2号館9階 情報通信技術課



○ABW（Activity Based Working）について

モバイルパソコンや無線LAN等の最新ICT技術を活用し、仕事内容に応じて働く時間や場所を選ぶ固定席に縛られないワークスタイルです。職員の自由度を高めることで生産性を向上させるとともに、執務室のフロアを効率的に利用できる等のメリットがあります。

<問合せ先> 国土交通省中国地方整備局 TEL 082-221-9231（代表）

（情通LABO担当）企画部 情報通信技術課長 田胡 匡基 （内線3351）

（広報担当窓口）広報広聴対策官 岩下 恭久 （内線2117）

企画部 環境調整官 坂本 泰正 （内線3114）

情通LABOによる働き方改革

別紙

試行前



試行後



▶ 紙資料を減らしてクリアなデスクを実現

試行後



▶ コラボレーションボードを活用してディスカッション

試行後



▶ モバイルPCですぐに資料をチェック